

健全営業推進の

セミナー2013

今年も充実の内容

今年のお盆商戦はいかがでしたか。酷暑、猛暑の夏、水不足にゲリラ豪雨、異常気象に節電と、日本全国どこもかしこも厳しい環境での営業だったのではないでしょうか。景気回復の風を一日も早く実感したいところですが、来年の消費税率アップを考えると遊技業界にまだまだ厳しい試練が続きそいうな気がします。でも、前を向い

て頑張るしかありません。

そんな厳しい遊技業界ですが、「現場に活力を！みんなと一緒にげんきになろう!!」というテーマで今年も「日本遊技関連事業協会 北海道支部」「札幌方面遊技事業 協同組合」「札幌遊技業協同組合」「札幌遊技業支配人会」の四団体合同主催による「健全営業推進セミナー2013」が、10月8日(火曜日)に札幌コンベンションセンターにて開催されます。

2003年の第1回目からずっと健全営業推進セミナーのゴト犯罪対策の講師を担当させていただき、昨年は約9000人のホール関係者が参加した北海道最大規模のパチンコ関連イベントです。

今年も昨年と同様にボンベイ吉田氏の講演と北海道警察本部保安課の行政講話、弊社JSSによるゴト犯罪対策セミナーの3つの催しを予定しており、パチンコ関連企業によるブース展示では、新商品や新機種、新サービスの提案など40社以上による様々なプレゼンが実施され過去最大規模になるものと予想されております。

遊技場組合関係者の有志による手作りのイベントですが、その熱

意とアイデアで大規模なイベントに成長しました。道外のホール関係者の方で「健全営業推進セミナー2013」に興味がある方は、日本遊技関連事業協会北海道支部までお問い合わせの上、是非ご来場ください。

※入場はホール関係者のみで、一般ファンの入場はお断りしております。

「ハンターZS」で 精算ボタンに左手 電磁波の試し打ち

まずは、前号でお伝えしたロデオ「モンスターハンターZS」の電磁波ゴトについてです。前号ではアイルーポータス(レギュラーポータス) 成立後に筐体左下部分に手を置きながらポータスを消化している不審者がいたとのゴト事例を紹介しましたが、ここ最近では、電磁波を飛ばすタイミングが通常遊技中に変化して来ているようです。

北海道で発生した「モンスターハンターZS」の電磁波ゴトの犯行時の様子は次のような状況でした。

実行犯はバラエティーコーナー

ゴトに勝つ

高石隆一

24

実行犯との関係立証できず 口達者でゴトネまくる打ち子

に設置されている「モンスターハンターZS」に座ると、すぐにスタートレバー横の精算ボタン付近に左手を当てていました。まずは、電磁波センサーの設置状況をチェックするために電磁波の試し打ちです。電磁波センサー設置店舗では、この試し打ちの段階で呼び出しランプが点灯して、実行犯は慌てて逃走するというパターンになります。

本格的に器具調整も特殊な「HCエラー」が発生し即退散した

電磁波の試し打ちの後、実行犯は左の腕を何度か触りはじめます。実行犯は長袖のシャツいわゆるロントを着ており、その左袖口から10cm程上のあたりを触って、電磁波を照射するアンテナの位置を微調整していたものと思われる。何度か精算ボタン付近に左手を当てて遊技をするものの、数分後に離席してトイレへ。トイレで本格的に電磁波ゴトの器具を調整してきたと思われませんが、当該遊技機に戻り遊技を再開した直後に「HCエラー」が発生して実行犯は即

退店しました。通常の「HCエラー」であれば、普段のエラー解除の方法で簡単に解除されるエラーですが、この時に発生した「HCエラー」は設定変更をしなければ解除できない特殊なエラーでした。

不審なART続きで連絡で判明した同じ服装のゴト師

同日、同じゴト師による犯行が他店舗でも発生致しました。バラエティーコーナーに設置されている「モンスターハンターZS」を打っている遊技者によく目が合う状況に役職者が違和感を感じたので気にかけていたところ、その遊技者が途中交換(約2300枚)をしました。途中交換後も同一遊技者のARTが続いていることを不審に思いながら監視を続行し、これらの状況や遊技者の挙動があまりにも不自然だったので防犯カメラの映像を遡って確認したところ、現在の遊技者(打ち子)の直前の遊技者(実行犯)がスタートレバー横の精算ボタン付近に左手を当てて遊技している姿が確認出来たことから、弊社へ対応につい

て相談の電話が来ました。

遊技者の服装を確認すると「HCエラー」が発生した店舗の電磁波ゴト師と同じ服装で、念の為に犯行時の写真をメールで送信したところ、同一人物であることが判明したのでゴト被害と断定して対応することとしました。

ゴト器具の進化や使い方の変化で通常時にART突入

その後、打ち子が二度目の途中交換を依頼してきたため、ゴト被害の可能性がある出玉に関して、メーカーと警察に相談してからでないと交換に応じることはできない旨を伝えたとところ、打ち子は所持していた出玉約4200枚を残して退店しました。途中交換分の約2300枚の被害が出てしまったのが残念です。

ART機はゲーム性がその機種毎に様々で、ロデオ「モンスターハンターZS」もARTに突入する契機が多数あります。ゴト器具を押収して検証したわけではないので、推測になってしましますが、それらのARTに突入する契機を



電磁波を照射している様子

山佐製スロット

狙って電磁波を飛ばすことにより、サブ基板へ伝達される情報を無効化したり、若しくは特別な情報(レア小役)に改ざんしたりしているのがこの電磁波ゴトの手口と思われます。

以前はアイルーパーナス(レギュラーボーナス)のタイミングで電磁波を飛ばしていたものが、ゴト器具の進化や使い方の変化により通常遊技中に簡単にARTに突入させることが出来るようになったのかもしれない。

「鉄拳Ver」に新手口メダル払出口から配線に向けセルを

これまで何度も登場している山

佐「パチスロ鉄拳デビル」のゴト手口について新たなゴト手口と思われる被害が多数発生しているのでご注意ください。

山佐製スロットを狙ったゴトに関しては、「筐体左の上部からセルを挿入しARTを誘発する手口」や「電磁波でARTを誘発する手口」が確認されておりました。今回新たな手口と思われる事例は、メダル払出口からゴト器具を挿入するというもので、挿入しているゴト器具は電磁波を飛ばす道具であるとの情報もあり、まだまだ未確認な部分も多数ありますが、セルゴトである可能性が高くなります。

した。狙われている箇所はホッパーと電源ボックスを繋ぐ配線であるようで、この配線にゴト器具を接触させるとARTに突入するというものです。ゴト器具が微弱電波を放射するものなのか、セルなのかは現在調査中です。

同手口の被害に遭ったあるホールでは、「パチスロ鉄拳デビル」でARTが70回以上続いた結果、約1万2000枚ものメダルを抜かれた事例もあることから、今回のゴト手口がかなりの破壊力を持っていることが伺えます。

現在、被害報告が多いのは「パチスロ鉄拳デビル」ですが、同一筐体である「パチスロ鉄拳2nd」や「パチスロキン肉マン」などでも被害に遭っているとの情報も入ってきておりますので、万が一に備えて山佐製スロットART機においては十分に警戒をしてください。

エラー発生しなくても長時間のARTには
遡って映像確認を

今回の手口で被害に遭った場合、「E2エラー（ホッパーエラー）」、「E4エラー（RAMエラー）」などの発生が多く報告されております。「モンスターハンターZS」の電磁波ゴトの場合も同様ですが、山佐の両ゴト手口ともゴトが行われた場合に必ず各種エラーが発生するものではありません。ですが、見慣れないお客様の場合に不審なエラーが発生した場合に当然ですが、それ以外にもセレクトエラーやホッパーエラーが発生した場合にも、エラー解除作業前に必ず報告を入れることを徹底し、エラー情報をホールスタッフ全員で共有するようにして警戒してください。

また、ゴト仕込み時にエラーが発生しなかった場合、ゴトに気がつかずに甚大な被害が出てしまう可能性もありますので、ARTが長時間続いている、大量の出玉を所持している状況等を確認した場合についても、念のため、録画映像を遡って確認することを徹底し、その際には、現在遊技している人物は打ち子の可能性が高いため、現在遊技している人物より以前に遊技していた人物まで遡って確認をすることを徹底して頂くことをお願いいたします。

磁石ブドウゴトは
新手も様々だが
侮れない旧手口

前々号（日遊協6月号）でニューギン「CR花の慶次」漢ルーVの磁石ブドウゴトの新たな手口についてお伝えしましたが、この盤面下部のアウト穴付近に磁石を置いて玉掛かりをつくり、その玉掛かりを土台にしてスタートチャッカー付近に玉を積み上げてスタートに不正入賞させるという新たな磁石ブドウゴトの被害が急速に拡大しているようなのでご注意ください。

被害報告が入ってきている遊技機は奥村「CRBB」、三洋「CR新清流物語」、京楽「CRぱちんこウルトラマンタロウ暗黒の逆襲」といろいろなメーカーで発生しており、被害機種と同様の枠を使用している機種に関して、まだまだ被害が拡大する可能性があります。

また、この新たな磁石ブドウゴトの手口ではなく、以前からある盤面に磁石を当てて一般入賞口や



狙われる配線
モンスターハンター

ワープ周辺、スタート入賞口付近にブドウを作る手口の被害も増加傾向にあるので注意が必要です。

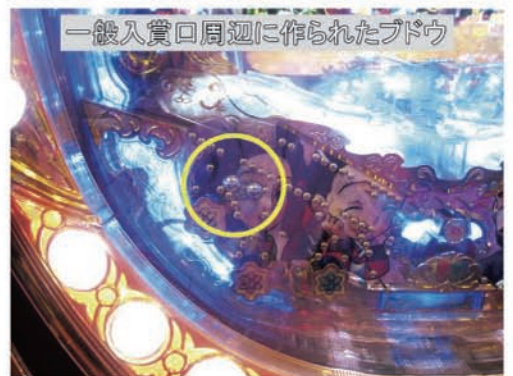
藤商事「CR不思議のダンジョン風来のシレン ずね姫とまどろみの塔 FPF」では一般入賞口付近やスタート右側にブドウが作られる被害事例

が発生しており、京楽「CRぱちんこAKB48V8」や三洋「CRスーパー海物語IN沖縄2MSSN」ではスタート入賞口付近にブドウが作られる被害事例が発生しております。

両隣りの壁役が立ち 実行犯がブドウ 打ち子は無言交代

犯行時の挙動パターンとして多いのが、実行犯、壁役2人、打ち子の4人組による犯行で、実行犯と壁役2人はほぼ同時に別々の入口から入店し、狙った台を中心に3人が並んで着席します。中心に着席している実行犯が磁石を盤面に当てるタイミングで、両隣に座った壁役2人が立ち上がるかナン

磁石ゴト



バーランプのデータを見るふりをして防犯カメラの視界を遮ります。実行犯が狙った場所に手をかざしたり、ガラスを叩いたりするなどしてブドウの形を整えてから実行犯と壁役が席を交換し、一時的に壁役が被害台に着席して打ち子が来るまでその台をキープします。打ち子が到着すると、壁役はさもその台を捨てたような素振りで行を離れて、打ち子との関係性を否定するために一切の会話などの接触をしない事例が増えてきており、このようなことからゴトが巧妙化していることが伺えます。

実行犯は壁役と席を交換した後すぐに退店するパターンか、店舗の雰囲気はまだイケると判断した場合には別の台で再度犯行を行うパターンに分かれます。

「交換してしまえ…」はつけあがらせるだけ ぜび毅然とした対応を

店舗はホールコンのデータ異常などで犯行に気がつくケースも多いのですが、店舗側に犯行がバレても実行犯と打ち子の関係性が立証できないのいいことに打ち子は出玉交換を要求してきます。しかも、この打ち子は毎日いろんな

ホールで店舗の対応に文句をつけて、「ああ言えば、こう言う」というように非常に口が達者なケースが多く、対応する現場の店長や役職者が根負けして、「口うるさく文句を言われるくらいなら、ちよつとだから交換させて帰しちゃおう」という対応をとる店舗も出

てきております。ゴネたもん勝ちという状況は、ますますゴト師をつけあがらせて、この店はゴネれば美味しい思いが出来る狙われるようになります。

ゴトは絶対に許さない！という強い気持ちで毅然と対応して頂きたいと思えます。ゴトと対峙する際に困ったことがあればご相談ください。私はゴトに毅然と対応する店舗の方を全力でサポートいたします。

■高石隆一 ■たかいしりゅういち

警備会社の指導員、セキュリティ会社を経て2003年、有株式会社ジャパンセキュリティサービスを設立し代表取締役。札幌方面遊技事業協同組合、札幌遊技業協同組合、札幌遊技業支配人会の顧問を務める。また、パチンコ産業のセミナー講師を数多く務める。北海道警察本部の捜査にも協力している。二期会が座右の銘。